



めぐみっこだより

平成29年 7月 7日発行 No. 76

先日保育園の子どもたちは、短冊に願い事を書いて、笹に飾り付けを行いました。一人ひとり想いのこもった短冊のお願い事はきっとお星様に届くことでしょう。

七夕当時の天気は、くもり時々晴れとの予報ですが、今年織姫と彦星は会えるのでしょうか。

7月7日に降る雨のことを催涙雨と言い、織姫と彦星が会えなかったのを悲しんで流す涙と言われています。

しかしある地域では、2人が会えたことを喜んで流したうれし涙ともされています。

1年に1度の七夕に想いを寄せて、

夜空を眺めてみるのもいいですね



たなぼたさま

1 ささのは さらさら のきぼにゆれる

おほしさまきらきら きんぎんすなご

2 ごしきのたんざく わたしがかいた

おほしさまきらきら そらからみてる

笹飾り由来

笹飾りには、それぞれの意味が込められていることを知っていますか。

①短冊

学問や芸事の上達など様々な願いごと

②紙衣(かみこ)

女の子の裁縫の腕が上がりますように

③折り鶴

長寿・家族がながいことができますように

④巾着

商売が繁盛しますように

⑤投網・綱飾り・ねじり綱

魚を捕らえる投げ網を豊漁の願いを込めて

⑥屑籠(くずかご)

整理整頓・後片付けがきちんと出来るように

⑦吹き流し

織物が上手になりますように



①短冊



②紙衣(かみごろも)



③折り鶴



④巾着



⑤投網・綱飾り・ねじり綱



⑥屑籠



⑦吹き流し